

「特別の教科 道徳」 第1学年 年間指導計画

学校の教育目標	心身共に健康な人 自ら学ぶ人 他を思いやる人
学年の重点項目	B(6)思いやり、感謝

月	主題名	内容項目	資料名	ねらい	展開の要約(基本発問・中心発問)
4	夢に向かって	Aー(4) 希望と勇気、 克己と強い意志	サッカーの漫画を 描きたい	夢をもつことで、困難に直面しても前向きに挑戦を続け、困難や失敗を乗り越えていけるようになることの自覚を通して、目標に向かって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	○日常生活のほんの小さな目標であっても、達成できて満足した経験を挙げてみよう。 ◆「夢に向かっていくために大切なことは、なんだろう。」 ○どんな思いで、高橋さんは将来の目標を決めたのだろう。 ○漫画を描くうえでさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろう。 ○夢を追い続けるためには、どんなことが大切だろう。
	ありがとうのもつ力	Bー(6) 思いやり、感謝	人のフリミテ	日々の生活の中には自分を支えてくれている多くの善意や思いやりがあり、それらへの感謝を素直に表すことで人間関係が豊かになることを自覚し、感謝の思いを表そうとする心情を育てる。	○最近、誰かに感謝した経験はあるか。隣の人に「ありがとう。」と言ってみよう。 ◆「ありがとうのもつ力」について考えよう。 ○自分に向けられた「ありがとう。」ではないのに、まねしたいと思ったのはなぜだろう。 ○「ありがとう。」の言葉には、どんな力があるのだろう。 ○「ありがとう。」の気持ちを伝えるとき、大切にしたいのはどんなことだろう。
	チームの一員として	Cー(15) よりよい学校生活、 集団生活の充実	〃村人B。には……	一人ひとりが集団の一員として意識と責任をもち、自分にできる役割を精一杯果たすことが、自分や集団の成長や誇りにつながることを自覚を通して、集団生活を充実させようとする実践意欲を育てる。	○学級での自分の役割について、どんな思いで取り組んでいるか。 ◆「チームの一員として」大切にしたいことはなんだろう。 ○谷地は、バレーボール部のマネージャーはどんな姿であるべきと考えていただろう。 ○バレーボール部の試合を見た谷地は、どんなことを考えていただろう。 ◎日向の「〃村人B。には〃村人B。のカッコ良さがあんだよ!」は、何を伝えたかったのだろう。 ○チームを構成する一人として、大切にしたいのはどんな考えだろう。 ○今日の話し合いで学んだことをまとめよう。
5	あいさつの大切さ	Bー(7) 礼儀	「愛情貯金」をはじめませんか	あいさつには、互いの存在を認め合い、心を温め合うことで、人と人との関係を深める力があることの自覚を通して、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。	○ふだん、あいさつをしているか、あいさつは、なんのためにしているのだろう。 ◆「あいさつの大切さ」について考えよう。 ○「あいさつの有無でずいぶん気分が変わる」のは、どうしてだろう。 ○あいさつをするときに、あなた自身が気をつけていることや心掛けていることは、なんだろう。 ○「おはようございます。」の後に、どんなことを言えばよいのかを考えて、ペアになってやってみよう。 ◎あいさつはどうして大切なのか、改めて考えてみよう。 ○あいさつをするうえで、これからどんなことを大切にしていきたいだろう。
	いじめのない集団	Cー(11) 公正、公平、社会正義	さかなのなみだ	集団内で苦しむ人がいたら、集団の一員として一人ひとりが行動することでいじめのような問題を解決に導けることを自覚し、よりよい集団や社会をつくらうとする態度を育てる。	○学級の中でいじめが起きているとしたら、あなたははどう思うか。 ◆「いじめのない集団」であるために、大切なことはなんだろう。 ○「せまい社会のなかにも」いじめがあるということについて、どう思うか。 ○「ほっとした表情」とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろう。 ◎さかなくんが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろう。 ○いじめのない集団であるためには、どんなことが大切だろう。
	お互いの立場の理解	Bー(9) 相互理解、寛容	言葉の向こうに	相手の様子が見えないと、多様なものの見方や考え、立場があることを忘れ、自分の考えに固執して伝え方がおそろしくなることを自覚し、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	○インターネットの書き込みの匿名性について、あなたははどう思うか。 ◆「お互いの立場の理解」とは、どうすることをいいたいだろう。 ○必死で反論する私の言葉がだんだんエスカレートするのはなぜだろう。 ○「中傷する人たちと同じレベルで争わないで。」という書き込みを見て、「私」はどう思っただろう。 ◎「私」は「いちばん大事なことを忘れていた。」と言っているが、どんなことを忘れていたのだろう。 ○何をもっていたら、自信をもって人生を過ごせるだろう。 ◆「自分らしさ」を大切にするために、必要なことはなんだろう。 ○就職後、自分の「できないこと」ばかりに目が行くようになったリトさんは、どんな思いで毎日を通していったのだろう。 ○病院で診断を受けたリトさんは、どんな思いだったのだろう。 ◎リトさんが「できること」を探してみようと思ったのは、どんな考えからだろう。 ○あなたらしさは、どんなところに生かせるだろう。
6	自分らしさ	Aー(3) 向上心、個性の伸長	葉っぱ切り絵で見た道	他者と比較せず自分のよさを大切にすることで、自分の弱みをも強みに変えて自分らしく生きていけることの自覚を通して、個性を磨いてよりよく生きようとする実践意欲を育てる。	○祖母や曾祖父母と同居している人はいるか。 ◆「共に生きる」ことについて考えよう。 ○足腰が弱らないようにはあばがトレーニングしていることを知ったとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○ばあばが、「死んだ息子とじいちゃんのころへ、はよう行きたい」と言ったとき、あなただったらばあばにどんな声を掛けるだろう。 ◎「僕」たちは、ばあばから何をもらっていたのだろう。
	共に生きる	Dー(19) 生命の尊さ	ばあば	生命は互いに支え合い、共に生かされており、その生命同士のつながりに感謝することが生命の尊重につながることを自覚を通して、かけがえのない生命を尊重しようとする態度を育てる。	○自然に触れたり見たりして、「美しいなあ!」など心動かした経験を思い出しでみよう。 ◆「自然と共に生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○塚本さんが、この大藤は移植できる、と確信できたのはどうしてだろう。 ◎塚本さんは、どんなことを大切に、樹木と向き合っているのだろう。 ○人間が自然と共に生きるために、大切なことはなんだろう。
	自然と共に生きる	Dー(20) 自然愛護	木の声を聞く	私たち人間は自然に生かされているという意識をもち、人間の力が及ばない自然に対して謙虚に向き合うことが大切であることを自覚し、自然愛護に努めようとする実践意欲を育てる。	○これまでに、事故やけがで「ひやとした」経験はないか。なぜそうなったのだろう。 ◆「安全への心構え」で大切なのは、どんなことだろう。 ○大を運べたおじさんやペーパークーを押した女の人の横を、スピードを上げて走る行雄は、どんな気持ちだっただろう。 ○行雄は、猫が飛び出したせいで事故が起こったと言うが、あなたは考えるだろうか。 ◎行雄の言う「安全運転」について、あなたは考えるだろうか。 ○交通安全に限らず、自分や周りの人の身の安全を守るためには、どんなことに気を付けたらよ
7	安全への心構え	Aー(2) 節度、節制	疾走、自転車ライダー	自分だけでは大丈夫と思いがち、周囲の安全も考えて自分の心身をコントロールする心構えが必要であることを自覚し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。	○近所さんとトラブルにならない掃除の仕方とは、どんなものだろう。 ◆「しきりに込められた思い」について考えよう。 ○「ちゃんとお隣さんとの境も掃くんやで! 挨拶もしてな!」と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ◎「僕」が「門掃き」を通して気づいたのはどんなことだったのだろう。 ○身近で実践できる気配りには、どんなものがあるだろう。
	しきりに込められた思い	Cー(12) 社会参画、公共の精神	門掃き	社会の一員であるという意識をもち、ふだんから周囲に気配りをし助け合おうとすることが社会連帯につながることを自覚を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を育てる。	○写真のデータなどを友達とやり取りした経験はあるか。その中で、これは問題ではないかと感じたことはあるか。 ◆「法の役割」について考えよう。 ○事例A～Cについて、何が問題なのだろう。 ○事例A～Cは逆に、事例Dのように自分が描いた絵を無断で使われたらどう思うだろう。 ◎著作権法などの法律は、なぜあるのだろう。また、社会でどんな役割を果たしているのだろう。 ○自分が法を守っていくために必要なのは、どんなことだろう。
	法の役割	Cー(10) 遵法精神、公德心	使っても大丈夫?	法の下で自他の権利を大切にすることが、社会の秩序を守り、豊かな社会の形成につながることを自覚を通して、法やきまりを守り、自他の権利を重んじようとする判断力を育てる。	○日常生活で友達がいってよかったと思うのは、どんなときか挙げてみよう。 ◆何が「友情の鍵」になるのだろう。 ○動画がアップされているのを見たとき、「僕」はどうしてミオを疑ったのだろう。 ○ミオが応援してくれていたことを知ったとき、ミオの顔を思い浮かべながら、「僕」はどんなことを考えていたのだろう。 ◎「僕」が、ミオに対して一方的な見方しかできなかったのはどうしてだろう。 ○友情を深めるために大切なのは、どんなことだろう。
9	友情の鍵	Bー(8) 友情、信頼	ソウタとミオ	同性か異性かに関わらず、友達のことを多面的に見て相手のよさを見つづ、お互いに信じ合い高め合う意識が大切であることを自覚し、友達と信頼し合う関係を築こうとする態度を育てる。	○仲のよい友達と別のクラスになったことはあるか。どんな気持ちになったか。 ○周囲が気になって、自分の意見を正直に言えなかったことはあるか。そのとき、どんなことを考えたか。 ◆「自分を大切に」するために、必要なことはなんだろう。 ○周りが気になり、自分の意見が言えなくなっていくユウコの心の変化を、あなたははどう思うか。 ◎「ユウコらしくないよ。」という言葉を感じて出しながら、ユウコはどんなことを考えただろう。
	自分を大切に	Aー(1) 自主、自律、自由と責任	私らしさって?	自分と向き合い、自分の中にぶれない軸をもつことで、周囲に流されず自信をもって考え判断できるようにすることの自覚を通して、責任をもって自律的に行動しようとする実践意欲を育てる。	○郷土芸能や伝統芸能について、どんな印象をもっているか。 ◆「郷土芸能を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○長谷川さんや長洞くんにとって、郷土芸能はどういうものなのだろう。 ○文化祭の発表で大きな拍手が沸き起こったとき、生徒のみんなはどんな気持ちだっただろう。 ◎長洞くんが、後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えていってほしい」のはどうしてだろう。
	郷土芸能を伝える	Cー(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	震災を乗り越えて一復活した郷土芸能—	地域の一員として、郷土の誇りや愛着がもった伝統と文化を自分たちの手で継承することが郷土の持続的な発展につながることを自覚を通して、主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。	○「公平」や「不公平」を感じるのはどんなときか。 ◆「公平とは何か」について考えよう。 ○事例①と②について、あなたならAさん、Bさんの立場でどう説明するか、理由を含めて考えてみよう。 ◎Aさんが「公平」、Bさんが「不公平だ」と考えている理由は、それぞれなんだろう。
	公平とは何か	Cー(11) 公正、公平、社会正義	どうして?	公平とは、集団の中で不当に利益を得たり苦しんだりしないように、誰もが納得できる決めで利益や負担を分配することであると自覚し、公正な社会を築こうとする判断力を育てる。	○他国の人に日本のものや文化について教えてと言われたら、どんな話をするか。 ◆他国の人に「日本を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○なぜ知子はソニアとの会話で、知ったかぶりをして、いら立ったりしたのだろう。 ◎知子とソニアがそれぞれ考えていたコミュニケーションの違いから、知子はどんなことに気づいたのだろう。 ○あなたは、日本の伝統と文化を伝えていくことについて、どのように考えるだろうか。
	日本を伝える	Cー(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	さよなら、ホストファミリー	他国の人と対等な交流するには、日本人としての意識をもって自国の歴史や伝統、文化を知る必要があることを自覚し、日本の伝統と文化のよさを発信しようとする実践意欲を育てる。	

10	他国の人と接する	Cー(18) 国際理解、国際貢献	違いを乗り越えて	お互いの文化や習慣などを学び合い、尊重しようとする気持ちが根底にあることで、他国の人と通じ合う関係が築けることの自覚を通して、進んで国際理解に努めようとする実践意欲を高める。	○国際交流と聞いて、どんなイメージをもつか。 ◆「他国の人と接する」ときに、どんなことが大切だろう。 ○そば屋でちよっとしたげんかになり、「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。 ○なぜ「私」はインドネシアの文化を理解しようと、Aさんに熱心に尋ねるようになったのだろう。 ○「私」にとって、「通じ合えた」とはどういうことだったのだろう。 ○異なる文化や習慣の人々と接するとき、私たちはどんなことを大切にしていけばよいだろう。
	社会の中での思いやり	Bー(6) 思いやり、感謝	バスと赤ちゃん	互いの存在を肯定的に受け止める人間愛の精神はみんなの心の中にあり、それをみんなで発揮することで、温かな社会生活が成り立つことを自覚し、思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	○街中で、周りの人から親切にされた経験はあるか。そのときどう感じたか。 ◆「社会の中での思いやり」の大切さについて考えよう。 ○どうしてお母さんは「降ります。」と言ったのだろう。 ○運転手さんがアナウンスで乗客たちに伝えたかったのはどんな思いだろう。 ○最初に拍手をした乗客は、どんな思いだったのだろう。ほかの乗客はどんな思いでそれに続いたのだろう。 ○この光景は、どうして「私」の大切な思い出になったのだろう。 ○社会の中で他者に思いやりを示すには、どんな気持ちや考えが必要だろう。
	理解し合うために	Bー(9) 相互理解、寛容	三人の乗客	理解し合うとは、自己中心的で相手の立場や事情に考えが及ばないという人間の弱さを含めて分かり合うことであると自覚し、寛容の心をもって相互理解しようとする態度を育てる。	○電車などで座席を譲ったことはあるか。そのとき、どんなことを感じたか。 ◆「理解し合うために」大切なことはなんだろう。 ○本当は心温まる場面にはずすなのに、三人の乗客がもやもやしているのはなぜだろう。 ○三人の乗客それぞれに、足りなかった考え方はなんだろう。 ○人と人がもっと理解し合うためには、どんなことが大切だろう。
11	自然への向き合い方	Dー(20) 自然愛護	あらゆるものに神は宿っている	人間は他の動植物と同様に自然の一部で、自然の中で生かされており、自然に対して謙虚に向き合う必要があることを自覚し、自然を愛護しようとする態度を育てる。	○アイヌ文化について知っていることはあるか。 ◆「自然への向き合い方」について考えよう。 ○心に最も強く残った部分はどこだろう。 ○心を込めて作られたよい道具には、よい霊が宿っているという考え方から、アイヌ民族のどんな生き方を感じるか。 ○アイヌ文化には、自然に対してどんな願いや思いが込められているのだろう。 ○周りの動植物や自然環境への向き合い方について、考えてみよう。
	過ごしやすい社会	Cー(12) 社会参画、公共の精神	あったほうがいい？	一人ひとりが社会の一員として、人任せにせず社会全体にとっての利益を考えることで過ごしやすい社会になることの自覚を通して、よりよい社会の実現に努めようとする実践意欲を育てる。	○路上に捨てられたゴミを見た経験はあるか。そのときどんなことを考えたか。 ◆「過ごしやすい社会」にするために、大切なことはなんだろう。 ○ゴミ箱がないことで、どんな問題が起こるだろう。また、ゴミ箱があることで、どんな問題が起こるだろう。 ○誰もか街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミに関する問題が起こるのはなぜだろう。
	きまりを守る	Cー(10) 遵法精神、公德心	ふれあい直売所	一人ひとりが、同じ社会にいる人のことやその社会の充実を考えながらきまりを守ることで、安心して過ごせる温かな社会が実現できることを自覚し、規律のある社会をつくらうとする実践意欲を育てる。	○みんながきまりを守るのはどうしてか。きまりを守るのは誰のためだろう。 ◆「きまりを守る」のは、なんのためなのだろう。 ○「私」はどんな思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が妹に、直売所で不正があるのではないと言われて、もやもやしたのはなぜだろう。 ○「私」が、これからも直売所を続けていこうと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○一人ひとりがきまりを守ることは、なぜ大切なのだろう。
	生命を大切にする	Dー(19) 生命の尊さ	あふれる愛	たとえ死が近づいていても、全ての生命が愛され望まれて生まれたきた存在であり、そう信じることで生かされる力になることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	○マザー・テレサという人を知っているか。 ◆「生命を大切に」するためには、どんなことが必要だろう。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○何が、院長の心を動かしたのだろう。 ○マザー・テレサは、なんのために「死を待つ人の家」を作ったのだろう。 ○マザー・テレサは、どうしてこれほど真剣に命と向き合おうとするのだろう。 ○生命を大切にすることについて、考えたことをまとめてみよう。
12	新しいものを生み出す	Aー(5) 真理の探究、創造	iPS細胞で難病を治したい	分からないことをそのままにせず、未来のために実現したいことを見定め、物事の真の姿を見極めたいという強い思いが新しいものを生み出すことを自覚し、真理を探究しようとする実践意欲を育てる。	○iPS細胞について、何か知っていることはあるか。 ◆「新しいものを生み出す」ために、大切なことはなんだろう。 ○山中さんは、iPS細胞を作り出すまでに、どんな工夫をしたのだろう。 ○一生をかけても実現できないかもしれないのに、山中さんはなぜ新しい多能性幹細胞を作り出そうと考えたのだろう。 ○所長を退いた後も研究を続ける山中さんの、原動力になっているものはなんだろう。 ○あなたは、山中さんの生き方からどんなことを学んだらう。
	家族への思い	Cー(14) 家族愛、家庭生活の充実	その声は	家族はお互いにかげがえのない存在であり、お互いに温かな感情で結ばれていることの自覚を通して、家族に感謝し家庭の中で自分の役割を果たそうとする態度を育てる。	○みんなにとって、家族とはどんな存在か、挙げてみよう。 ◆「家族への思い」について考えよう。 ○どうして携帯電話を握る男性は、電話をすることをためらっていたのだろう。 ○乗客たちは何を思っって男性に電話を勧めたのだろう。 ○乗客たちは、嗚咽を懸命に抑える男性を見守りながら、どんなことを考えていただろう。 ○家族について、自分とはどんな思いをもっているか、まとめてみよう。
	支え合う生命	Dー(19) 生命の尊さ	ゆうへー生きていてくれてありがとうー	誰もが互いに支え合って生きており、また多くの人々の支えによって生かされている唯一無二の存在であることの自覚を通して、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○「1. 17希望の灯り」はなんの火だと思うか。 ◆「支え合う生命」について考えよう。 ○しょうくんを失ったたかいさんが、自分が生き残ったことを責め続けたのはなぜだろう。 ○たかいさんはどんな思いから、しょうくんのものには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きる選択をしたのだろう。 ○たかいさんの「生きてきてよかった」には、どんな思いが込められているのだろう。 ○一人ひとりの命を大切にすることは、どういうことだろう。
1	友情が生まれるとき	Bー(8) 友情、信頼	旗	相手のことを思いやり、相互に信頼し受け入れ合おうとする関係の上に友情が生まれることの自覚を通して、友達と互いに励まし支え合おうとする心情を育てる。	○友情を感じるのはどんなときか。 ◆「友情が生まれるとき」とは、どんなときだろう。 ○レモンいろの旗は、少女にとってどんな存在だったのだろう。 ○友だちからの連絡がなくなったとき、少女はどんな気持ちだっただろう。 ○少女は、自分の布が旗のまん中にあるのを見たとき、どんなことを思っただろう。 ○友情について、考えたことをまとめてみよう。
	誠実な生き方	Aー(1) 自主、自律、自由と責任	裏庭での出来事	誠実さは、自分の弱さから逃げない心や自分自身に対する誇りから生まれることの自覚を通して、自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。	○「誠実な生き方」と聞いて、どんな生き方を思い浮かべるか。 ◆「誠実な生き方」は、どこから生まれるのだろうか。 ○健二について、問題に感じたところはどこだろう。 ○健二は家に帰ってから、どんなことを考えていたのだろう。 ○次の日、健二を職員室へ向かわせたものはなんだったのだろう。 ○今日学んだこと、気づいたこと、考えたことから、誠実な生き方とはどういうことか、まとめてみよう。
	国際貢献のために	Cー(18) 国際理解、国際貢献	おじいさんの100ドル	国際貢献活動は、同じ地球家族として助け合おうという温かな人類愛に基づく行為であることの自覚を通して、世界平和と人類の幸福のために自分ができることを考え実践しようとする態度を育てる。	○海外での日本の援助活動について知り、どんな感想をもったか。 ◆「国際貢献のために」大切なことは、どんなことだろう。 ○佐藤さんはどんな思いで募金活動を行っていたのだろう。 ○自分自身も苦労している人々が寄付してくれることに気づいた佐藤さんは、どんなことを考えただろう。 ○募金活動の研修を通して、佐藤さんが学んだことはなんだろう。
2	自然に感動する心	Dー(21) 感動、畏敬の念	オーロラ 一光のカーテンー	人間の力を超えた自然などのすばらしさに感動することで、人間の心は豊かになり、自身の成長にもつながることの自覚を通して、畏敬の念を深めようとする心情を育てる。	○これまでに、自然に触れて「すごい」と感動した経験はあるか。 ◆自然のすばらしさに触れたとき、人はどんなことを感じるのだろう。「自然に感動する心」について考えよう。 ○なぜ吉沢さんはオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れてきたのだろう。 ○吉沢さんが驚き、腰を抜かしそうになりながら、オーロラを見上げたときの気持ちを想像してみよう。 ○夢を見ているような気分で空を見上げ続けているとき、吉沢さんはどんなことを感じていたのだろう。
	自分を見つめる	Aー(3) 向上心、個性の伸長	オアシスの老人	自分のものの見方や考え方、自分の置かれた環境を前向きに見つめ直すことで、自分自身をさらに伸ばしていけることの自覚を通して、充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	○今まで、どんなときに「自分を見つめる」ことがあったか。 ◆「自分を見つめる」ときに、どんな考え方が大切だろう。 ○老人が、二人に正反対の予告をした理由はなんだろう。 ○二人の若者の違いは、どんなところにあるだろう。 ○「私たちの人生をも左右してしまうような大きな「何か」」とは、なんだろう。 ○いまの自分を見つめて、考えたことをまとめてみよう。
	心がこもった仕事	Cー(13) 勤労	私は清掃のプロになる	技術を磨くだけでなく、他者を思いやり心を込めて働くことが、自分の仕事の価値向上と充実した生き方につながることを自覚し、社会や人々に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○社会の中にはどんな仕事があるだろう。空港の仕事には何があるだろう。 ◆「心がこもった仕事」とはなんだろう。 ○新津さんは日本へ来たとき、どんな気持ちだったのだろう。 ○新津さんはどんな思いで、高校で最も就職した後も清掃の仕事が続けたのだろう。 ○新津さんが分かったような気がした「心」の意味とは、どんなものだったのだろう。 ○心を込めて仕事をするとは、どういうことだろう。
3	ふるさとへの思い	Cー(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	「肝心」のバスガイド	郷土のよさだけでなく先人の苦労やつらい歴史も含めて受け継ぐことでよりよい地域社会が形成でき、私たちにその役割があることを自覚し、郷土を愛し、その発展に努めようとする実践意欲を育てる。	○「ふるさと」と聞いて思い浮かぶものはなんだろう。 ◆「ふるさとへの思い」について考えよう。 ○沖縄を離れたことは、崎原さんにとってどんな意味があっただろう。 ○「肝心」とは、具体的にどんな思いを表したのだろう。 ○崎原さんの行動を支えているものはなんだろう。 ○自分のふるさととの向き合い方を考えてみよう。
	よりよく生きる	Dー(22) よりよく生きる喜び	いつわりのバイオリン	人間には、自己の弱さや醜さに向き合うことなくしては気づけない自己の強さや気高さがあることの自覚を通して、人間としてよりよく生きようとする心情を育てる。	○バイオリンの製作工程を知っているか。 ◆「よりよく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき、フランクはどんなことを考えただろう。 ○納得のいくものができなかったフランクは、ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだっただろう。 ○ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろう。 ○人間は失敗や過ちを犯すことがあるけれど、よりよく生きていくためにはどんなことが大切だろう。